令和８年度第１回文京区立中学校部活動地域展開等推進ワーキング・グループ　記録の概要

日時：令和８年４月 24 日(金)14 時 30 分から 16 時 00 分まで
場所：オンライン

○　文京区立中学校部活動地域展開等推進ワーキング・グループについて
【事務局からの説明】
- 委員の任期は１年であり、委員長には文京区立音羽中学校齊藤校長が任命されている。
- 今回を含めて計５回実施予定。

○　国のガイドライン「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」について
【事務局からの説明】
- 文部科学省が令和７年 12 月に策定した「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」の概要について説明した。昨年までの「改革推進期間」から新たに令和８年度から令和 13 年度を「改革実行期間」としている。
- 令和８年度から令和 10 年度を「改革実行期間」の前期として、休日は、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指すこと、平日については、各種課題を解決しつつ、更なる改革を推進する取組方針である。

○　「文京区立中学校部活動地域展開実施計画 2026」について
【事務局からの説明】
- 少子化の進展や教員の働き方改革など社会環境変化のなか、持続可能な活動ができるよう国・都のガイドライン（方向性）に基づき、文京区としての推進計画を策定し取りまとめた。
- 令和８年度から令和 10 年度の３年間を計画期間として、休日における運動部活動の教員に頼らない指導体制の構築を第一次目標とした。
- 目標達成に向けた具体的な主な取組として、「地域クラブ活動の土台作り」、「部活動の地域展開について理解促進」、「豊かな活動の提供」の３点を掲げ、推進する。
- 最初の取組として、休日における運動部について「地域クラブ活動」を開始するが、現在、学校単位で行っている全ての運動部活動を一律に「地域クラブ活動」にするのは現実的ではないため、令和９年度に、サッカーとバドミントンの地域クラブ活動を先行して開始したい。
- 各学校の部活動ごとに意向調査を実施し、部活動を継続するのか、「地域クラブ活動」へ移行するのかを確認する。また、調査の結果を踏まえ、「地域クラブ活動」は会場校を検討する。
- 推進にあたっては、生徒、教員、保護者、地域の方々のご理解・ご協力が必要不可欠である。
- 本計画を広く周知する必要があるため、生徒、教職員ならびに保護者（地域の皆様）を対象に広報用チラシの配布や広報用動画の公開を進める。

【主な意見等】
- 部活動指導員や補助員を活用して指導を行っている部活動はあるか。
  → 出席委員のなかでは、硬式テニス、ソフトテニス、卓球、ダンス、サッカーの５競技が部活

動指導員や補助員を活用している。

・　地域クラブの展開には、地域クラブの存在が前提になるため、大きな課題との認識を持った。

・　４月 17 日（金）に開催された第１回文京区立中学校部活動地域展開等に関する検討会議に出席した際に、地域への周知には区の広報も活用して欲しいと意見した。

○　令和９年９月以降運動部活動の休日の活動に関する意向調査について

【事務局からの説明】

・　令和９年９月より、サッカーとバトミントンについて、休日における活動の地域展開をする予定である。そのため、令和９年９月以降、部活動を現状のままとするか、地域展開とするかの意向調査を各校に行う。また、令和 10 年９月以降の意向についても合わせて調査する。調査結果を踏まえて拠点校を決めて、地域展開を推進したい。

【主な意見等】

・　意向調査は、毎年実施するのか。

→　１回のみの調査としたい。今回の調査で部活動継続方針を選んだが、その後、地域展開したいという意向があれば個別に対応したい。

・　最終的には、土日は地域に地域クラブ等へ移行する形になるのか。

→　そう予定している。ただし、地域クラブへの移行を慎重に考えている先生もおり、その声にも耳を傾けたい。

○　その他

次回開催日程の確認

【委員長より】

・　制度が今後どうなるのか不透明な点が少なくないが、部活動に参加する中学生や将来の中学生にとって良い制度が何かを一緒に検討していきたい。

・　本会議は、制度実現に向けた手立てを考える場として意義があるとご理解いただきたい。

・　国や都の動向に左右されることも考えられるが、部活動に参加する中学生にとっての最善の形を創っていく気概を持って、本会議に参加いただきたい。